

ヘルプマークを知っていますか？

えんじょ はいりょ ひつよう
援助や配慮が必要な人のためのマークです。

ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病の人、または妊娠初期の人など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

ヘルプマークを見かけたら

*電車・バスの中で、席をお譲り下さい。

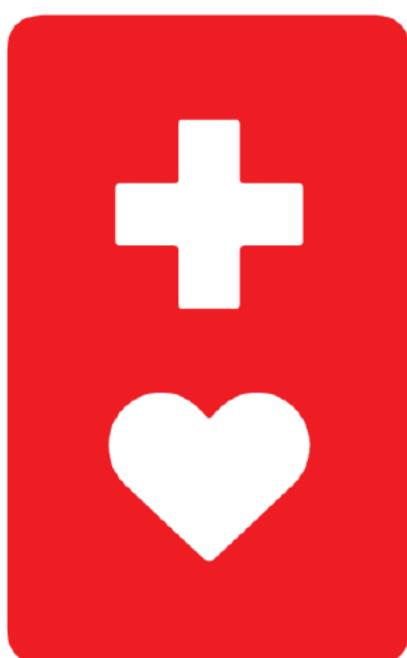
外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な人がいます。また、外見からは分からぬいため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

*駅や商業施設等で、声を掛けるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な人や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な人がいます。

*災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい人、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な人がいます。



たす あ
助け合いのしるし
ヘルプマーク

援助や配慮が必要な人のためのマークです。
このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。